

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】令和4年1月6日(2022.1.6)

【公開番号】特開2021-94040(P2021-94040A)

【公開日】令和3年6月24日(2021.6.24)

【年通号数】公開・登録公報2021-028

【出願番号】特願2021-55183(P2021-55183)

【国際特許分類】

C 12 N 15/85 (2006.01)

C 12 N 5/0735 (2010.01)

C 12 N 15/12 (2006.01)

C 12 N 5/074 (2010.01)

【F I】

C 12 N 15/85 Z

C 12 N 5/0735 Z N A

C 12 N 15/12

C 12 N 5/074

【手続補正書】

【提出日】令和3年11月29日(2021.11.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

靈長類の多能性細胞のインビトロ集団であって、

以下の工程、

1. 出生後の個体の靈長類体細胞に、インビトロで、複数のプラスミドを一時的に導入する工程、および

2. 工程1で得られた細胞を、多能性細胞の集団が得られる条件の下に、培養する工程、の方法により產生され、

前記細胞に一時的に導入された前記複数のプラスミドが、

(1) p E P 4 - E - O 2 S - E - T 2 K、p E P 4 - E - O 2 S - E - N 2 K、および p C E P 4 - M 2 L、

(2) p E P 4 - E - O 2 S - C - K 2 M - E - N 2 L、および p E P 4 - E - O 2 S - E - T 2 K、および

(3) p E P 4 - E - O 2 S - E - N 2 L、p E P 4 - E - O 2 S - E - T 2 K、および p E P 4 - E - O 2 S - E - M 2 K

(上記配列中、p E P 4 及び p C E P 4 は、プラスミド、Eは、E F 1 プロモータ、Oは、O C T 4 コード領域、Sは、S O X 2 コード領域、Tは、S V 4 0 T 抗原コード領域、Nは、N A N O G コード領域、Kは、K L F 4 コード領域、Mは、c - M y c コード領域、Cは、C M V プロモータ、そしてLは、L I N 2 8 コード領域を意味する。)

からなる群より選択され、

前記集団中の多能性細胞が、前記細胞に一時的に導入された上記(1)、(2)または(3)の少なくとも1つに由来する複数のプラスミドを含有し、そして

產生される靈長類多能性細胞が、前記プラスミドを安定して保持しないことを特徴とする靈長類の多能性細胞のインビトロ集団。

**【請求項 2】**

前記靈長類体細胞が、ヒト体細胞である、請求項 1 に記載の靈長類の多能性細胞のインビトロ集団。

**【請求項 3】**

O C T 4 および S O X 2 が、ヒト由来である、請求項 1 に記載の靈長類の多能性細胞のインビトロ集団。

**【請求項 4】**

L I N 2 8、N A N O G、c - M y c および K L F 4 が、ヒト由来である、請求項 1 に記載の靈長類の多能性細胞のインビトロ集団。

**【請求項 5】**

請求項 1 に記載の細胞集団および製薬的に許容可能な担体を含むことを特徴とする医薬組成物。